

主な内容

- P2 令和4年第2回定例会概要
- P6 常任委員会報告
- P9 愛野・小浜バイパス整備促進
特別委員会報告
- P10 市政を問う「一般質問」
- P14 政務活動費収支報告

令和4年 第2回定例会の概要

令和4年第2回定例会が6月9日（木）～7月1日（金）の日程で開催されました。
主な議案は一般会計及び特別会計の補正予算や条例改正などでした。
また、6名の議員による市政一般質問も行われました。

令和4年度 一般会計補正予算（第1～2号）の主な事業

産地生産基盤パワーアップ事業

5億1,137万円

〔事業目的〕 「総合的なTPP等関連政策大綱」に即し、産地一丸となって創意工夫し、地域の強みを活かしたイノベーションを促進することにより、農業の国際競争力強化を図るとともに、産地の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者等が効率化によるコスト削減や、[※]実需者ニーズに応じた産地体制整備を行う取組実現のため、ソフト・ハードを一体的に支援する。

※実需者とは？

原料を仕入れて加工するメーカーなど

〔事業内容の一例〕

耕うんと同時に、作物に合わせた、施肥・うね立て整形・マルチが1工程で行うことが可能となる機械等の導入により、うね内の効率的な施肥や肥料の節約ができ、雑草の繁殖も抑制されるなど、省力化・コストダウンが図られる。

このような機械を導入することにより、労働時間の短縮化や耕作面積の拡大に繋げることが可能となる。



家畜飼料高騰特別対策事業【新規】

882万円

〔事業目的〕 新型コロナウイルス感染症の影響による輸入コンテナ不足や燃油高騰による輸送費の増等により、輸入飼料が高騰し、畜産経営に大きな影響を及ぼしているため、配合飼料等の購入費用の一部を助成することにより、畜産の安定的発展を図る。

- 〔事業内容〕
- ①補助対象：令和4年4月1日から9月30日までに購入した飼料
 - ②補助対象者：配合飼料価格安定基金制度加入者及び加入見込者
 - ③補助内容：配合飼料1トン当たり300円以内（配合飼料価格安定制度 1トン当たり生産者積立額600円の1/2相当額）

申請期限
令和4年
12月28日まで



漁業燃油高騰特別対策事業【新規】

900万円

〔事業目的〕 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う燃油の価格高騰により、漁業経営は多大な影響を受けていることから、燃油購入費の一部を支援し、漁業者の負担を緩和することにより、経営の安定を図る。

- 〔事業内容〕
- ①対象期間：令和4年4月1日から9月30日まで
 - ②補助対象者：令和4年度漁業経営セーフティネット加入者
 - ③補助対象：漁業用として使用するA重油等の購入代金
 - ④補助単価：対象燃油1ℓ当たり10円以内、補助金限度額100万円以内

申請期限
令和4年
12月28日まで



緊急消費喚起対策事業【新規】

1億8,308万円

〔事業目的〕 コロナ禍において、原油高や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた市民や事業者の負担の軽減を行うため、共通商品券及び飲食店用商品券を配布することにより、市民への支援と地域経済の活性化を図る。

- 〔事業内容〕 市内全世帯へ商品券を配布
市民1人当たりの配布額
- ・共通商品券……2,000円分
 - ・飲食店用商品券…2,000円分
 - ・実施期間：令和4年9月上旬から11月末まで(予定)



緊急宿泊促進支援事業【新規】

5,089万円

〔事業目的〕 新型コロナウイルス感染症拡大により、市内の観光客及び宿泊客が減少していることから、地域経済の回復に向け、市内宿泊施設の利用を促すことにより、市内観光産業の活性化を図る。

- 〔事業内容〕
- ①補助対象者：市内宿泊事業者
 - ②補助内容
 - ・補助金額：1人1泊当たりの宿泊料金の最大半額を補助（上限5,000円）
※宿泊料金4,400円以上（税込）
 - ・要件：宿泊者が雲仙市民であること
市内の対象宿泊施設へ宿泊すること
新型コロナワクチン3回の接種証明またはPCR検査陰性証明等を提示すること
 - ・実施期間：令和4年7月23日から11月30日まで



修学旅行特別対策事業(小・中学校)【新規】

451万円

〔事業目的〕 新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行が中止または延期となった場合に保護者が負担する追加的経費(キャンセル料)に対し、全面的に支援を行う。

〔事業内容〕 修学旅行の中止または延期に伴うキャンセル料に対する助成



中学校地域部活動推進事業【新規】

68万円

〔事業目的〕 少子化に伴う部員数の減少等により、自校単独での部活動が困難な状況になりつつあることから、学校単位での部活動に代わりうる継続的で質の高い多様な活動機会を確保できるよう、学校や地域クラブ等との連携により、部活動の地域移行に向けた実践研究を行う。

〔事業内容〕 ①事業内容：学校や地域クラブ等との連携によるモデル事業を実施
②事業期間：令和4年度(単年度)
③研究内容：吹奏楽部について、楽器の運搬や生徒が市内全域から1カ所に集まる時の移動をどのように確保していくのかという課題点を明確にするための1年間の研究事業



令和4年第2回雲仙市議会臨時会(R4.4.25開催) 議決結果

議案番号	事 件 名	議決結果
議案 第 27 号	副市長の選任について	原案可決
議案 第 28 号	固定資産評価員の選任について	原案可決
議案 第 29 号	専決処分した事件の承認について（雲仙市税条例等の一部を改正する条例）	承 認
議案 第 30 号	専決処分した事件の承認について（雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承 認
議案 第 31 号	専決処分した事件の承認について（雲仙市半島振興対策実施地域指定による固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例）	承 認
発議 第 3 号	愛野・小浜バイパス整備促進特別委員会の設置について	原案可決

副市長



まつばし ひであき
松橋 秀明 氏

人事案件

令和4年5月2日～
令和8年5月1日（4年間）

退任された酒井副市長

平成26年2月1日に就任され、2期8年の長きにわたり副市長として雲仙市発展のため粉骨砕身ご尽力いただきました。
今後のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。



令和4年第2回雲仙市議会定例会 議決結果

議案番号	事 件 名	議決結果
報告 第 1 号	令和3年度雲仙市一般会計繰越明許費繰越計算書について	—
報告 第 2 号	令和3年度雲仙市水道事業会計予算繰越計算書について	—
報告 第 3 号	令和3年度雲仙市下水道事業会計予算繰越計算書について	—
議案 第 32 号	令和4年度雲仙市一般会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第 33 号	雲仙市税条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 34 号	令和4年度雲仙市一般会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第 35 号	令和4年度雲仙市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第 36 号	令和4年度雲仙市企業誘致用地整備事業特別会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第 37 号	令和4年度雲仙市水道事業会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第 38 号	令和4年度雲仙市下水道事業会計補正予算（第1号）案について	原案可決

総務

委員会

委員	松尾
委員長	渡辺 勝美
副委員長	上田 篤
委員	平野 文昭
委員	元村 利和
委員	深堀 康一
委員	佐藤 善彰
委員	義隆

陳情第1号
国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する
意見書の提出を求める陳情

意見

平成13年の法改正により、「海の日」がハッピーマンデー制度により7月の第3月曜日に固定化され、現在は国民にも浸透してきている状況である。

また、ハッピーマンデー制度は、国内の観光団体から支持されており、制度の維持が必要不可欠であるとの声明を発表していると聞いている。今回の陳情の趣旨は、一定理解できるが、本市において観光は主要な産業であり、現在のコロナ禍の中において様々な手法で観光業への支援を行っている現状を考慮す



ると、議員配付が適当と考える。
協議の結果、全会一致で議員配付すべきものと決定した。

請願・陳情の取り扱い方法

市政に意見や要望がある人は、誰でも議会に請願や陳情を行うことができます。請願・陳情は、常時受け付けを行っています。市内の方が請願書・陳情書を提出する場合の取り扱いの流れは下記の通りです。

【請願・陳情の取り扱いの流れ】

- ①雲仙市議会へ請願・陳情の提出
- ↓
- ②請願・陳情を受け付け
- ↓
- ③定例会開会前の議会運営委員会で取り扱いを協議
(所管委員会へ送付、全議員へ請願・陳情の写しを配布など)
- ↓
- ④決定事項を請願者・陳情者へ通知



雲仙市議会

困っていることを
要望します。



※請願書を提出する場合は、議員の紹介が必要になります。

修学旅行特別対策事業

問 新型コロナウイルスの陽性者が一人でも出た場合の判断はどうするのか。

答 学級閉鎖や学年閉鎖等の段階になれば、修学旅行そのものの実施を一旦中止、そして延期をするが、人数についての特段の規定等はないので、感染状況を見て、校長が判断することになる。

中学校地域部活動推進事業

問 吹奏楽部については、楽器の運搬や生徒の練習会場への送迎をどうするのかを研究するイメージでよいのか。

答 楽器の運搬や生徒が市内



学校教育課

全域から1カ所に集まるときの移動距離が長いことを受け、生徒の移動をどのように確保していくのかという課題点を明確にするための1年間の研究事業（文化庁事業）と捉えている。

教育環境整備事業

問 事業内容の説明を。
ヘルプデスク（相談窓口）の設置と教師用機器端末の購入である。

答 ★ヘルプデスクとは？
学校のICT機器のトラブル対応や、各学校の相談等の窓口を委託すること。

総務課

地域脱炭素計画策定事業

問 具体的にはどういうことを想定しており、計画策定後は、事業推進の取り組みに対し補助金などを出す考えはあるのか。

答 これからの二酸化炭素排出量の推計を行い、2050年までに二酸化炭素排出量を削減していく計画を作るものである。
市民や企業等に対する補助金を活用しながら、計画に沿って取り組みを推進していきたい。



環境政策課

文教厚生

委員会

- 委員長 大山 真一
- 副委員長 前田 哲
- 委員 大久保正美
- 委員 酒井 恭二
- 委員 矢崎 勝己
- 委員 藤本淳次郎



現地視察（愛野小学校）

産業建設

委員会

委員長	坂本 弘樹
副委員長	町田 康則
委員	小田 孝明
	小畑 吉時
	林田 哲幸
	山本 松一

家畜飼料高騰特別 対策事業

問 畜産業の経営は厳しい状況なのか。

答 畜産物の価格については上昇傾向にあるが、経営に関してはエサ代がかかなり上がっているため経営は厳しい状況である。1t当り300円の助成と、県と配合飼料価格安定制度からの助成を合わせ5700円となるが畜産業に対しては、まだ少ないと感じている。



農林課



現地視察（小浜マリンパーク）



防災重点ため池整備

問 防災重点ため池の耐震化率は何%で、何箇所あるのか。

答 現在、調査状況に応じた工事を長崎県が実施しており、県営事業地元負担金として、南串山町の加例川上ため池、加例川下ため池と国見町の赤松ため池の3カ所を施工しているが、工事が終了していないため、パーセンテージは把握できていない。防災重点ため池は全部で32カ所あり、そのうち、今後整備を控えているのが、国見の大久保、山ノ上、白岩、瑞穂の岡、吾妻の阿母山ため池であり、県と調整を図っている。

農漁村整備課

緊急宿泊促進支援事業

問 本事業は、市内宿泊施設の利用を促すことにより市内観光産業の活性化を図るという事業目的なので、1人が何泊してもいいと思うが、なぜ1人5泊までに見直すのか。

答 これまでなかなか利用が出来なかつた方にも、県の支援等も利用していただいて市内の宿泊施設に泊まっていたきたい。それをきっかけに今後、コロナ禍が落ちついた後も、地元の宿泊施設を継続して利用していただくお客様を見出していく取組のため、今回は広く市民の方に使っていただきたいと考え、制限を考えたところである。

観光物産課

愛野・小浜バイパス整備促進特別委員会を設置

〔委員長／大久保 正美 副委員長／元村 康一〕

この度、愛野～小浜間でも特に防災面や交通安全の面で課題が集中する小浜町富津地区において「一般国道57号富津防災」が新規事業化されました。

今後は、「一般国道57号富津防災」の早期完成と、将来的には「愛野・小浜バイパス」の整備実現に向けて、市と市議会が一体となって推進を図ってまいります。

上記、目的を達成するため、要望活動を行いました。

【要望目的】

- ・ 富津防災の新規事業化のお礼
- ・ 雲仙市愛野町から小浜町までの幹線道路整備の要望



○令和4年5月25日(水)



・ 国土交通省 九州地方整備局長

○令和4年6月7日(火)



・ 農林水産大臣
・ 国土交通省
・ 地元選出国會議員

○令和4年6月29日(水)

- ・ 国土交通省
九州地方整備局
長崎河川国道事務所長
- ・ 長崎県知事



委員13名で
要望活動を行いました!

市政を問う 6名の議員が一般質問



まちだ やすのり
町田 康則…… P 10
うえだ あつし
上田 篤…… P 12

やまもと まついち
山本 松一…… P 11
やぎき かつみ
矢崎 勝己…… P 12

はやしだ てつゆき
林田 哲幸…… P 11
ひらの としかず
平野 利和…… P 13

一般質問は、質問者自身が会議録をもとに原稿を作成しています。

小浜温泉地域観光対策



町田 康則 議員

議員 足湯地区での遊具施設の拡充は

12年前、小浜マリナーパークに105mの日本一長い足湯施設が完成した。多い年で足湯の利用者は年間25万人、知事が「1億円の投資額に対し利用者があまりにも多く、これまでで一番費用対効果がある観光施設となった」と言われた。そこで、利用される方から子どもが遊ぶ遊具の増設を希望する意見があった。遊具の拡充は。

市長 今回足湯近くの県有地について、市へ譲与の話がまとまりつつあり、用地取得後、マリナーパーク全体の活用を見据えた整備方針を整理したい。

議員 観光客を小浜港から国崎半島まで船で運ぶ計画は

北海道知床のKAZUIの事件から、観光船の運航法律が、救命いかだ搭載の義務化や、運航管理者に試験を課すなど厳しくなりそうである。運航する業者はどこか。

市長 地元漁協を主体に実施する方向で協議している。
議員 国崎半島にできる棧橋は、陸から50mと言われたが波の力は想像以上に強く、台風で一発でやられたら、誰が責任を持つのか。

農林水産部長 台風で被災した場合は、災害復旧事業の活用を考えている。

議員 これは、観光事業である。運航する業者が決まっていけないのに棧橋だけでできてしまったら、何のための観光なのか。

観光商工部長 できる限り早い段階で運航形態を確立するように努める。

愛野町有明川の排水は



山本 松一 議員
(会派：新たな風)

議員 県に要望した有明川の排水対策と、回答結果は。

市長 冠水による地域住民の安全安心を担保するための排水対策を要望し、今年度流下能力調査をするとの回答を得た。

議員 住民の安全安心には調査も必要だが、早急に対策工事をするべきだ。幸橋・有明橋の撤去だけではなく、最下流にある野井樋門を撤去し、流れを良くすることが一番有効だと思う。早急に県と諫早市に働きかけをお願いする。

建設部長 県・諫早市と情報を共有して取り組む。

農地保全事業は

議員 農地に道が無かったり、狭くて機械の搬入が出来ないなど、農地を維持する上

で本当に困っている人が要望している事業だ。今年度は154件が申請中で、現在、採択が95件(61%)である。採択基準と、予算の割当は。

農林水産部長 事業採択は現地聞き取り後、本庁で判断する。予算は、7町の均等割り40%、耕地面積割り50%、事業費割10%で案分している。

議員 耕地面積割50%に、農地の利便性が高まる基盤整備地区まで入れるのはおかしい。見直す考えはないのか。

部長 現時点の予定はない。

議員 見直すべきだ。この事業は、完成の見通しが立たない事業だが、一番の解決策は予算増だと考える。今年度の予算不足は9100万円、今後予算を増額できないのか。

市長 一般財源なので、市全体の事業を見極め決定したい。

ペーパーレス化は

議員 県内21市町の議会中、13議会でタブレットを導入し、ペーパーレス化している。本市議会も早期導入をお願いする。

旅先納税導入は



林田 哲幸 議員
(会派：新たな風)

議員 ふるさと納税における旅先納税は、旅行や出張などの訪問先でスマートフォンやタブレット、自動販売機などでふるさと納税ができて、返礼品として加盟店で使える電子商品券や、チケットなどを受け取れ、飲食店や、お土産品店でも使えるなどのメリットがあると思っっているが導入の考えは。

観光商工部長 今後さらに寄付額を増やしていくにはこれまでの取り組みを強化するだけではなく、旅行中に納税をし、その場で返礼品を受け取り、使用できる旅先納税のシステムなど、本市にとって寄付を増やす有効な手法につ

いては積極的に導入をしたいと考えている。

公共施設の利用

議員 本年3月に一般質問をしていた少年剣道の寒稽古(早朝)で小浜公会堂の利用許可が下りなかった件で、酒井前副市長が「今後については伝統的な行事もあるので、もう少し協議をして結論を出すべきではないか」という答弁をされていたがその後どうなったのか。

観光商工部長 施設の利用については、規則に定められた時間に沿った利用が原則と捉えていたが、地域行事等の時間外の利用については、検討の結果、目的等の要件の整理ができたので、施設の利用を認めていきたいと考えている。

他の質問

- ・部活動の地域移行
- ・新小浜体育館の部活動利用

今こそ核廃絶の声を



上田 篤 議員

議員 市長は宣言自治体協議会や平和首長会議にも参加し、核兵器廃絶について論議されていると聞くと、最近の取り組み内容は、

市長 去る5月28日、長崎の4つの被爆者団体と5つの市民団体を賛同団体として、「核兵器禁止条約の会・長崎」が設立された。この会は、日本はもとより、世界の政府の核兵器禁止条約への参加を促すことを目的としている。本市がこれに参加できるか調整している。

議員 私も日本はぜひ条約に参加し、大いに声を上げるべきだと思う。プーチン大統領が核兵器の使用も口にする

時代なので、これまで以上に強い態度で臨むべきだ。

福祉医療費を現物給付に

議員 本市の現在の支給対象者に高校生を含め、現物給付制度（病院窓口での支払いは一部負担金（800〜1600円）となる）を導入する場合、必要経費はいくら増額になるのか。

健康福祉部長 約7600万円となる。

議員 現物給付制度が導入可能かどうか、ぜひ検討して欲しい。

役所トイレにナプキン設置

議員 長崎新聞に「雲仙市で市役所トイレなどにナプキン設置」という記事が出た。県内の自治体の状況は、

地域振興部長 雲仙市が初めてだと思う。

議員 市民要望に沿ったすばらしい取り組みだ。

望洋荘を観光の目玉に



矢崎 勝己 議員

望洋荘の今後の在り方

議員 望洋荘・リフレッシュセンターおばま・温泉公園・旧小浜体育館は複合的な新施設とし、一体的な活用が有効ではないのか。

市長 サウンディング型市場調査を実施し、民間事業者の意見を参考に、今後のあり方を協議している。

議員 雲仙市の観光の目玉商品施設が必要だ。再度調査研究する余地はないのか。

観光商工部長 単体の施設ではなく、市全体で連携した観光商品等と関係観光団体等と相談しながら開発研究を進めていく。

人口減少対策事業

議員 国保税均等割を中学

卒業まで制度拡充は出来ないのか。

財務部長 国保特別会計では、被保険者の減少、医療費の増加等により厳しい運営となっており、県内税率の一本化も進められている中で、市独自の減額措置は厳しい。

議員 高校生の遠距離通学支援制度と所得制限の拡充の見直しは出来ないのか。

教育次長 これまでに県に対し要望してきて拡充できなかった。これ以上は他市の学校へ通学する人を助長する可能性があるため、これ以上の拡充は控えたい。

議員 学校給食は完全無償化を望むが、現状では近隣市町の取り組みを調査研究され、遅れをとらないようお願いする。

他の質問

- ・高齢者の補聴器購入費支援
- ・雲仙温泉地のトイレの増設と改修
- ・愛野展望台へのトイレ設置
- ・城山グラウンドのトイレ増設

危険空家除却支援事業



議員 平野 利和
(会派：創新・公明)

議員 雲仙市にも危険な家を除却するために補助金があるが、住んでいた家が条件だ。納屋は対象外となつている。「近所に迷惑をかけないように、取り壊さないといけない」と考えてもらおうように、納屋の除却の呼び水となるような雲仙市独自の補助メニューを提案する。

建設部長 住宅も倉庫も周囲に与える危険な状況は同じであり、安全安心な住環境の整備のためには、解体してもらうことが必要である。どれくらいの補助が妥当なのか、また財源の確保が可能かなどの検討が必要となる。県内にも事例があるので調査研究をしていく。



住宅改修事業は

議員 高齢者、障がい者の住宅改修事業（段差や手すり取付け）があるが、業者より「申請手続きが面倒だ」との声を聞く。簡素化できないのか。

健康福祉部長 書類が多く煩雑であるとの声が寄せられている。手続きに関するマニュアルの見直しや書類の整備を含め、広域圏介護保険課において、簡素化に向けた協議が開始され、市としても進捗状況等を確認する。

傍聴インタビュー

議会は
おもしろい!

傍聴に来られた千々石婦人会の方々へインタビューを行いました。

「議員が市民の生の声を質問し、それに対して執行部の方が答弁されるのを見て、とても親近感が湧きました」

「議員は、自分の出身町だけでなく、他の町のこともよく勉強されていると感じました」



「初めて傍聴しましたが、とても勉強になったので知り合いにも傍聴を勧めたいと思います。1人で傍聴することが不安であれば、私たちのように団体で傍聴されてはどうかと思いました」

「私たちが傍聴をまわりの人に勧めることで、市政や議会にもっと興味をもってもらえると感じました」

令和3年度(後期) 政務活動費収支報告集計結果

政務活動費とは？

議員の政務活動に必要な経費の一部として、会派または議員に対して交付されるものです。雲仙市では、1人当たり月額15,000円〔年額180,000円〕が議員に交付されます。

補助金交付決定額 15,000円×4月×18名=1,080,000円

(※後期の交付対象月は12月から3月までの4月分、1名は申請なし)

内 訳	金 額
交付決定額	1,080,000 円
交付確定額	819,431 円
交付決定額に満たなかった額	260,569 円

議員の活動や調査研究なんかに使われているみたいだよ

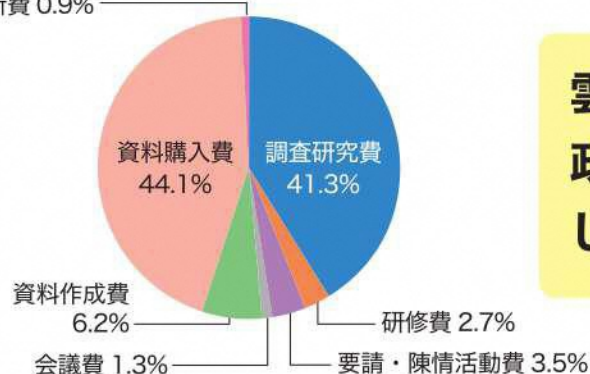


政務活動費って、何に使われているのかな？

収支報告集計結果

科 目	金 額 (円)	主な支出項目
調 査 研 究 費	374,648	政務活動時旅費、携帯電話代、タブレット使用料、インターネット利用料、固定電話代、携帯本体及び付属品代
研 修 費	24,700	政務活動時旅費
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	31,460	政務活動時旅費
会 議 費	12,240	政務活動時旅費
資 料 作 成 費	55,803	事務用品代、名刺代、コピー代
資 料 購 入 費	399,965	新聞購読料、書籍購入費、書籍購読料、議員手帳代
人 件 費	0	
事 務 所 費	8,078	FAX用インク代
合 計	906,894	

事務所費 0.9%



雲仙市議会は、平成29年度より政務活動費の後払い制を実施しています。

議会のうごき

令和4年5月20日（金）

雲仙市商工会通常総代会

松尾議長、坂本産業建設常任委員長が出席し、議長が祝辞を述べました。

商工会では空き店舗を活用した「雲仙アキナビ」への取り組みや、各事業主への経営力向上や事業創出のアドバイス等、積極的な活動を続けられています。



令和4年5月21日（土）

島原道路(長野～栗面工区)開通式

「島原道路」の一部である長野 IC から栗面 IC の開通式が、諫早文化会館および長野 IC 交差点路上で開催され、松尾議長が出席しました。

今後の整備につきましても早期着手、完了に向けて市議会としても引き続き国・県等へ要望してまいります。

令和4年5月25日（水）

長崎県関係国会議員への要望活動

長崎県下13市の市議会議長が一同に会し、長崎県選出の国会議員8名に対し要望活動を行いました。

県内自治体が抱えている課題については十分に認識されており、国に対し働きかけを行っていくとの回答を得ました。



令和4年5月29日（日）

宮中献穀事業「お田植祭」

「お田植祭」が吾妻町牧の内地区で開催され、松尾議長はじめ市議会議員が出席しました。

お田植祭神事後、献穀田まで宮中献穀田の幟旗を先頭に行進が行われ、献穀田においてお田植の儀が行われました。

議会を傍聴してみませんか？

令和4年第3回雲仙市議会定例会の会期日程（案）は
8月25日（木）～9月22日（木）です

- 一般質問 8月29日（月）～ 9月1日（木）
- 議案質疑 9月5日（月）
- 委員会
 - 文教厚生常任委員会 9月6日（火）・7日（水）
 - 産業建設常任委員会 9月6日（火）・7日（水）・8日（木）
 - 総務常任委員会 9月8日（木）・9日（金）

※一般質問の日程は、質問者数などにより変わることもあります。
※簡単な手続きで傍聴できますので、議場へ足をお運びください。



編集後記

田植も終わり水を張った田んぼの上を、ツバメがスイーツと気持ちよさそうに飛び回っています。

ツバメの会話は注意深く聞いていると次のように聞こえるそうです。「土食って、虫食って、口（くち）しぶい」。確かにそう聞こえないことはありません。

秋にはまた、遠い南の国へ帰っていくツバメたちに「地球温暖化」の話は少し酷なような気がします。いつまでも春になれば帰ってきて、その優雅な「飛び姿」を見せてもらいたいものです。

（上田 篤）



議会広報編集特別委員会

委員長 前田 哲
副委員長 藤本 淳次郎
委員 平野 利和、上田 篤
林田 哲幸、山本 松一

表彰 全国市議会議長会伝達

このほど、全国市議会議長会から市議会議員として地方自治の発展に尽力された功労により、2名の方々が表彰を受けられました。

永年にわたる市議会議員としての功績とそのご労苦に対して敬意を表すとともに、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



☆正副議長4年以上☆
松尾 文昭 議長



☆議員20年以上☆
上田 篤 議員

※勤続年数については、町議会議員の年数を2分の1加算しています。

お知らせ

「議会だより」へのご意見ご感想がありましたら、議会広報編集特別委員会（議会事務局）までお寄せください。



この印刷物は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。